

臨床研究に関する情報公開について

以下の通り情報を公開します。ご希望があれば、研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名	可溶性インターロイキン-2 受容体の診断的有用性に関する後向き観察研究
研究対象	2014年1月1日～2020年6月30日に自治医科大学附属病院総合診療内科に入院され、可溶性インターロイキン-2 受容体（以下 sIL-2R）が測定されたことのある方を対象とします。
研究の意義と目的	sIL-2R はリンパ腫に関連する採血検査項目ですが、感染症や自己免疫性疾患など、炎症を伴う疾患でも上昇することが知られ、発熱時の sIL-2R の意義は現時点で不明です。その意義を知ることによって、発熱の診断プロセスに活かすことができると考えられます。
研究方法	対象となる方の診療録から年齢、性別、体温情報、sIL-2R 値、血液検査結果、病理検査結果、診断病名を抽出し、最終診断がリンパ腫であったかどうかをアウトカムとして、sIL-2R 等の因子の意義について解析・検討します。研究期間は、2024年3月31日までです。この研究は、自治医科大学医学系倫理審査委員会の承認を受け、自治医科大学学長の許可を受けています。
研究機関	自治医科大学附属病院 総合診療内科
個人情報の保護	この研究は匿名化して行い、対象となる皆様を個人として特定する情報が公開されることはありません。研究開始時に病院 ID とは別の番号を作成し、対応表を作成することにより、個人を同定できるデータから切り離します。匿名化の対応表及びデータは研究責任者がパスワードを設定したファイルに記録し、USB 及び CD-R に保存して、総合診療内科部門の医師室において厳重に管理・保存します。
結果の公表	この研究の結果は、研究に関連する学会発表や関連する分野の学術雑誌に論文として公表する予定です。個人情報公開されることは一切ありません。
拒否について	研究対象に該当される方は、対象者となることを拒否することができます。解析対象となることを拒否された場合は対象から外させていただきますので、下記研究責任者までご連絡下さい。ただし、連絡をいただいた時点で既に解析が行われている、あるいは研究成果が学会・論文などで発表されている場合には、対象から外すことはできません。ご了承下さい。なお、研究に参加されなくても、不利益を受けるようなことは一切ありません。
問い合わせ先	<p>【研究責任者】 自治医科大学附属病院 総合診療内科 助教 神田 直樹 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3 3 1 1 - 1 tel. 0285-58-7498</p> <p>【苦情申出先】 自治医科大学研究支援センター臨床研究企画管理部管理部門 tel. 0285-58-8933</p>